

特別徴収に係る給与所得者異動届出書 給与支払報告

※46

<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">川西町長殿</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日提出</p>		給与 支払者 (特別徴収義務者)	住所又は所在地											特別徴収義務者指定番号				
			氏名又は名称	Ⓜ										係				
			個人番号又は法人番号													この届出書に 応答される方	氏名	
給与所得者 (納税者)																		
宛名番号		氏名		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収		1月1日以降退職時までの給与支払額		
個人番号				円		月から 月まで		月から 月まで		令和 年 月 日		1.退職 2.転勤 3.休職 4.長期欠勤 5.死亡 6.その他		1.特別徴収継続 2.一括徴収 3.普通徴収※		円		
給与の支払いを受けなくなった後の住所						円		円				一括徴収した税額は____月分 (____月____日納期限)で 納入します。		控除社会保険料額		円		

※翌年1月1日以降の退職者に未徴収額がある場合は、必ず一括徴収してください。(法321の5II)

一括徴収	一括徴収の理由		異動者印	給与または退職手当等の支払予定日		支払予定日ごとの徴収予定額	
	1.異動が令和元年12月31日までで、申出があったため 2.異動が令和2年1月1日以降で特別徴収の継続の希望がないため					円	
	一括徴収ができない理由					円	
	(○を付してください) 1.令和2年5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため又は未徴収税額より少ないため 2.その他理由 ()			合計 上記(ウ)と同額		円	

新規採用者届出欄	下記の者、令和 年 月から当事業所で特別徴収可能です。 (第 期分までは普通徴収)					
	納税者	住所				
		氏名			生 年 月 日	
	前勤務先	所在地				
		名称				
	採用	年 月 日				

転勤等による特別徴収届出書
 転勤・再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付して下さい。
 新勤務先では、下段の事項を記入し送付して下さい。

町処理欄	前年度	1.普切 2.一括 3.転勤 4.特切
	現年度	1.普切 2.一括 3.転勤 4.特切

月割額 円を 月分から徴収し 納入する。		給与 支払者 (特別徴収義務者)	住所又は所在地											特別徴収義務者指定番号				
			氏名又は名称	Ⓜ										係				
			個人番号又は法人番号														この届出書に 応答される方	氏名
																電話	内線	